

締め切り間近のため先着順となります

支援者を援助する スーパービジョン

～支援者のこころを支えながら専門職として育てていくために～

対人援助の仕事をしていると「いつも元気でいなきゃ…」、「支援の成果が出ない…」、「何をやっても上手くいかない…」、「この仕事向いていないのかも…」等プレッシャーや不安・落ち込み・行き詰まりなどを抱えて、**こころが疲れてしまう**ことがあります。これは**対人援助職ならではの苦しさ**とも言えるのではないのでしょうか。

そのような中で支援の質の向上を目指していくためには、**経験を積んだ支援者が苦しみ・困りごとを抱えた経験の浅い支援者のこころを支え、専門職として必要な知識や技術を伝えるなど成長を促すサポートをしていくことが重要です。**同僚をクライアント化したり、問題の原因を指摘すれば良いということではありません。また、言葉で伝える難しさもあるでしょう。

本研修ではスーパービジョンのロールプレイなどの体験を通して、支援者を援助する態度や技術などを学びます。



日 時： 平成**30**年**1**月**23**日（火） **9：30～16：30**
会 場： 川崎市スポーツ文化総合センター（カルッツ川崎）1階 大会議室4
講 師： 山中 達也氏（山梨県立大学人間福祉学部 准教授）

受講料：無料

対象者：

- ・川崎市内に所在する指定特定・一般・障害児相談支援事業所において相談支援業務に従事している方
- ・相談支援従事者現任研修を修了された方
- ・行政機関において障害児・者の相談支援業務に従事している方

定 員： 30名（先着順）

申込方法： 裏面の申込用紙に必要事項を記入し、下記の申込先へ FAX 又は郵送にて申込み

申込締切： **平成30年1月12日（金）午後5時<<必着>>**

【お問合わせ・お申込み先】

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会

川崎市高齢社会福祉総合センター 人材開発研修センター

〒214-0035 川崎市多摩区長沢2-11-1

TEL 044-976-9001 FAX 044-976-9000

受講の可否にかかわらず、結果を郵送または FAX で通知いたします。**1月18日（木）**を過ぎても通知が届かない場合は、ご連絡ください。

支援者を援助する スーパービジョン（演習）

☆申込書☆

1. 受講者名	(ふりがな)
2. 受講者の 研修修了年度	▼相談支援従事者現任研修を、 平成_____年度に修了しました。
3. 所属機関名	
4. 所属機関住所	〒 (通知文は所属機関住所へお送りいたします。)
5. 所属機関 電話・FAX番号	【電話番号】 044 () 【FAX番号】 044 ()
6. その他	(研修にあたり、留意する事項等)

【締め切り】

平成30年1月12日（金）午後5時<<必着>>

【提出先（FAX、郵送可）】

川崎市高齢社会福祉総合センター 担当：中村

〒214-0035 川崎市多摩区長沢2-11-1

電話：044-976-9001 FAX：044-976-9000